

八代市男女共同参画推進情報誌

# Mi☆Rai

## みらい

男女共同参画宣言都市  
八代市シンボルマーク

第8号



両親学級  
八代保健センターにて

先輩パパママと話したり、  
妊婦の疑似体験をしたり、  
二人で新しい命を迎えるた  
めの大切な時間を過ごせた  
ことだろう。

赤ちゃんのママから「大  
変だけど、近頃表情が豊か  
になり、にっこり笑つてくれ  
るのが嬉しい」パパから  
「仕事からまっすぐ帰宅す  
るようになり、お風呂は入  
れている」などの体験談の  
後、受講者は実際に赤ちゃ  
んを抱っこ。「初めて緊張  
した」「温かかった」「渡し  
方がわからなかつた」と、人  
形ではわからない感想が聞か  
れた。

今回、12組のご夫婦が参  
加された両親学級。最近で  
は、生後2～3ヶ月の赤ち  
ゃんとその両親が先輩とし  
て講師役をされている。

## CONTENTS

### ・特集 「八代の男性 約100人に聞きました」

- ・シリーズ「キラット☆さん」
- ・いっそDEフェスタ2012

# 特集 ハ代の男性 約100人に聞きました

男女共同参画の考え方は、少しずつ浸透してきたというもの…。

「実際、ハ代の男性はどう思っているのだろう?」という素朴な疑問から、思い切って意識アンケート調査を行いました。

調査期間 8~9月

調査実数 本当は…

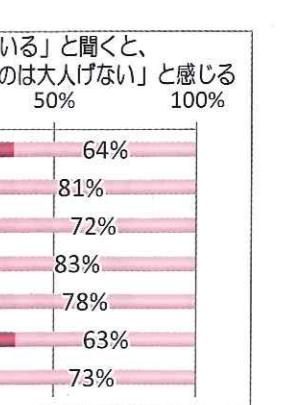
122名

集計結果を見ながら、**さん**、**さん**、**さん**の3人が思いつくおも感想を述べました。全25問中、いくつかを取り上げて紹介します。

「実際、ハ代の男性はどう思っているのだろう?」という素朴な疑問から、思い切って意識アンケート調査を行いました。

今はオシリ拭きもあるし抵抗はないかもね。  
子ではなく、孫で経験してあるんじゃないの?  
布オムツから紙オムツに変わった、楽になったという背景はあるかもしないでね。

30~40歳代は子育て世代で、まだ自分の親も元気だし、介護のことまで考えがいかないからすこし少ないんですね。  
でも介護は自分がしなくてはいけないと思ひだけでも、女性からみればうれしいことね。介護に男女差はないはずだけど、女性の仕事も現実はどうなんですかね。



いるが3割程度ですね。

しているという人も、わが

子ではなく、孫で経験して

あるんじゃないの?

布オムツから紙オムツに変

わって、楽になったという

背景はあるかもしないで

ね。

今はオシリ拭きもあるし抵

抗はないかもね。

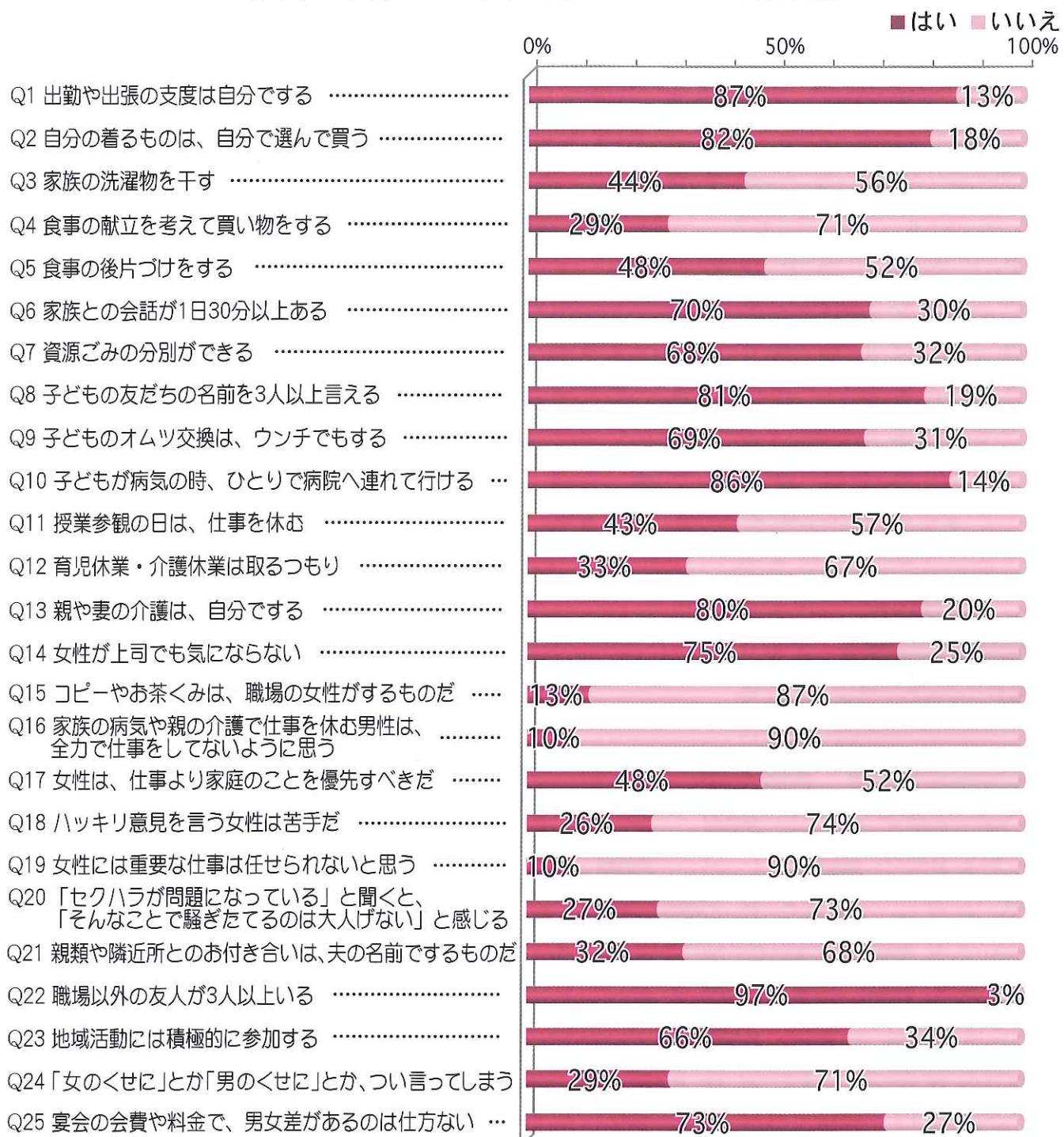
いるんじゃないの?

背景はあるかもしないで

ね。

今はオシリ拭き

八代市の男性約100人に聞きました 全体集計



アンケートの  
ご意見・ご感想

男女の差別は問題だが、区別は必要だと考える。個人を大切にすれば、全ては特別な問題ではないと思う。

☆ご協力  
ありがとうございました

・ 昔に比べると、次第に男女共同に理解を示す方が増えていくのではないかでしょうか。小さい頃からの教育で教示することで、理解されるのではな  
いでしょうか。  
・ 女性へのアンケートも掲載し  
たほうがいいのでは?  
・ 互いに長所が活かせる職場環境をつくる必要がありますと思します。

# シリーズ キラット☆さん

看板屋さんというと男性のイメージですが、20年前「POP HOUSE ひらやま」を起業し、社長として活躍されている平山浩子さんにお話を伺いました。



平山 浩子さん

たことも懐かしい思い出です。  
お客様からいただく笑顔が最高ですね。

## ★なぜ「看板屋」を始められたのですか？

以前ポップ書きなどをしていたので看板も同じようなものかなと始めました。

当時の看板屋さんは職人

気質の人が多く、逆に私たちは素人なのでじっくり話を

出来上がるのかよく分かるように提案し、今までなかつた原稿づくりという流れを作れたと思います。

## ★これから目指す看板屋さんは？

看板屋さんって大型看板

などの本体は鉄工所さんなどに外注していますが、一

昨年から工房に設備を整え看板の本体の加工から設置まで全て自分たちでするようになります。まだ歩き出したばかりですが、工房をもっと充実して大きなものにもチャレンジしていきたいと思います。

看板屋の仕事をやりがいは？



陣内 英和さん

★保育士になるきっかけは？

仕事をしていないときに園長先生にキャンプに誘われたことです。そこで子どもたちに元気をもらい、保育士を目指しました。当時（14年前）男子学生は120人中8人、卒業したのは6人、現在保育士をしているのは3人です。



お育て中の女性でも、いきいきと働きやすい職場づくりを心がけています。

## ★保育士をしていて大変なことは？

作るものなど女性保育士が作つたものとは違うものが出来てしまうことがあります（笑）。ピアノも苦手ですが。でもアウトドアは得意ですよ。

## ★子どもたちの反応は？

珍しいのかよくぶら下がりにきます。今は核家族で家族以外の男性に接する機会が少ないので泣かれてしまったこともあります。

## ★男性保育士がいるメリットは？

男性保育士が園に一人でもいると、男性女性それぞれのいい面を出し合つた保育ができると思います。

セキュリティシステムはあります。夜間保育に男

長先生にキャンプに誘われたことです。そこで子どもたちに元気をもらい、保育士を目指しました。当時（14年前）男子学生は120人中8人、卒業したのは6人、現在保育士をしているのは3人です。

やっと認知されてきたので、自分たちが頑張つて長く続けることですね。今は男性保育士同士のネットワークがないので一人二人でも頑張るしかありません。今後増えていく情報交換ができる機会があればいいと思います。

ぶん違うと思います。  
★男性保育士が増えるための課題は？

で、自分たちが頑張つて長く続けることですね。今は男性保育士同士のネットワークがないので一人二人でも頑張るしかありません。今後増えていく情報交換ができる機会があればいいと思います。



事などたくさんのお仕事などしていらっしゃいます。八代市にも男性の保育士さんが各園に一人はいる、そんな“みらい”を目指して頑張ってください。

# いっそDEフェスタ 2012

日時 平成24年1月29日(日)  
午後1時30分開演

場所 やつしろハーモニーホール  
内容

・寸劇  
・講演

「きっと毎日が楽しくなる!  
心地いい家族のカタチ」

講師・山田 亮さん

スーパー主夫  
NPO法人  
日本洗濯ソムリエ  
協会理事長



入場無料  
手話通訳あり  
託児あり  
(要予約 6ヶ月以上就学前)  
お問い合わせ先  
市役所人権政策課  
☎ 30-1701(直通)

## 山田亮さんの家事に対する基本姿勢

趣味の家事と日常的家事の違い

「日常的家事」は「趣味の家事」と違つて、はつきりいってショボい。でも、毎日毎日「趣味の家事」では、身体と財布がもたなくなる。効率的な家事を心掛け、手抜きできるところはおおいに手抜きをする、そして地道に「毎日(気持ちだけでも)続けること」。これが日常的家事のポイントだ。

一番陥りやすい家事への誤解は、家事自体が目的化されてしまうことだ。人は家事をするためだけに生まれてきているのではないのだ。

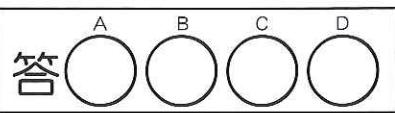
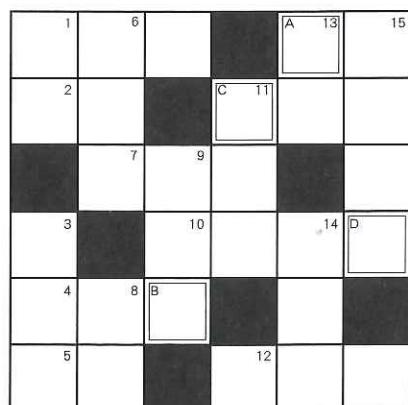
家事は、楽しい生活のための「手段」としてするものであつて、いくらガンバって家事をしても、生活自体が楽しくなければ、意味がない。どんなに上手に料理をしても、どんなにキレイに掃除をしても、そこに楽しい生活がなければ虚しいだけだ。逆に、ちょっとくらい料理が下手でも、ちょっとくらい部屋が汚っていても、そこに楽しい生活があるなら、そつちの方がずっと意味があると思う。

以前、小林カツ代さんがこんなことを言つていた。「料理が上手だけど陰気なお母さんと、料理は下手だけど陽気なお母さんがいたとして、どっちの料理が『おふくろの味』の意味があると思う?」

格好ばかりの家事に追われるよりも、楽しい生活という「実」をとつた方が人生は楽しいと思う。マッチョな家事はいらない!

## クロスワードパズル

パズルを解いていっそDEフェスタに行こう!  
正解者には抽選で素敵な商品をプレゼント  
この情報誌を当日受付にお持ち下さい



### ヨコのカギ

- DEフェスタは、2012年1月29日です
- 琵琶湖があるのは○○県
- 東陽町は、肥後の○○で有名
- 熊本のキャラクターは○○モン
- フランス革命に大きな影響を与えた思想家
- 女性のキラットさんは○○○屋さん
- マスク、夕張、アンデスなどの種類がある果物
- 9月は○○○で山頭火
- 米が実る植物

### タテのカギ

- の疎通を図る
- 男性キラットさんの職業は○○○士
- 石川さゆりの歌は○○○海峡冬景色
- 周囲が水で囲まれている陸地
- 内閣を組織すること
- 主要なもの○○○会場
- 眼の○○を変えて怒る
- その昔流行った○○○ダイエット
- 今年の○○○○ピックは熊本で行われた

編集後記

1920年代のヨーロッパでは、「サッカーは女性に不向きのスポーツ」とされ、アメリカでも「男のスポーツであるサッカーをするなど、とんでもない」というのが世間の価値観だった。少し前の日本でも「女子サッカーはまやかしもの、面白くない」とあまり振り向かれもしなかつた。それがどうだろう。ワールドカップ優勝、ロンドン五輪出場決定と、日本中に勇気と元気を与えてくれたのは、"なでしこジャパン"女子サッカーチームである。そのフィーバー振りはまだ続いている。

時代や社会の変化に対応して、人の意識や価値観は変わるものであり、変えられるものである。私たちは無意識に縛られているものはないのだろうか?なでしこたちのこれまでをじっくり聞いてみたい気がする。

編集スタッフ  
小夜子姫・陽子先生  
啓子ちゃん・たかちゃん  
まゆりん